

# ソロモン諸島における JICA 海外協力隊

ソロモン政府と日本政府間での口上書交換は、1978年7月7日、ソロモン諸島の独立記念日に行われました。

ソロモンにおける初めてのボランティア2名は、1979年6月19日にソロモンに赴任し、マライタ州アウキ水産センターにて活動を開始しました。この2名を皮切りに、日本政府は様々な分野において、現在までに400名以上のボランティアを派遣しており、2020年2月現在、合計27名のJICA海外協力隊がソロモン国内にて活動しています。

JICA海外協力隊は引き続き“Live tugeda Waka tugeda Fo Bildim Gudfala Future”（ソロモンの共通語ピジン語「よりよい未来を創るために共に暮らし、共に働く」）をモットーとして、人から人への協力を続けていきます。

## ボランティア数 2020年2月現在

分野	過去の人数	赴任中的人数	合計
保険医療	130	9	139
教育	144	5	149
環境	8	2	10
防災	3	1	4
産業振興	123	6	129
体育	9	4	13
合計	417	27	444